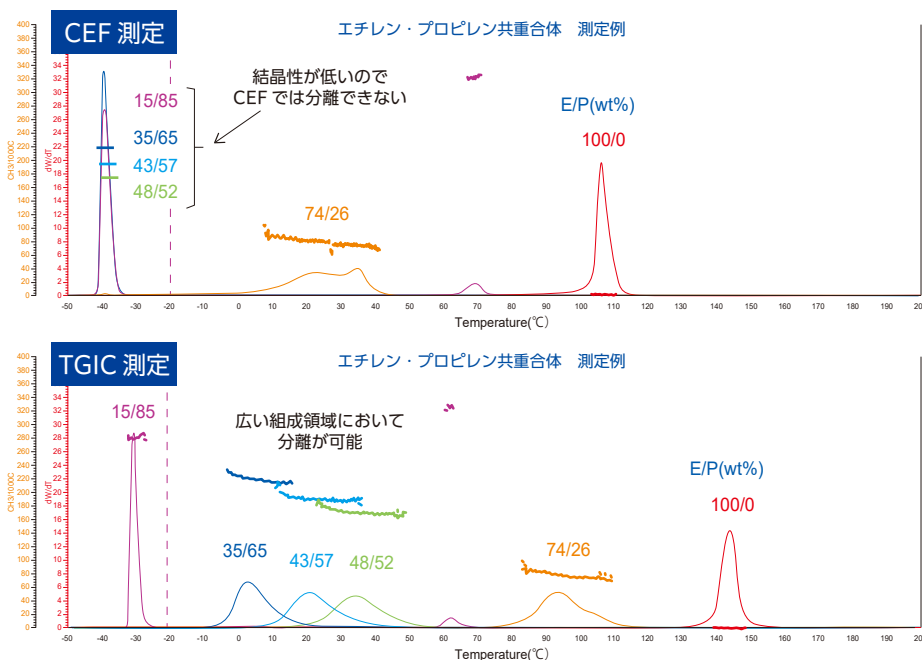


# プラスチック 内部構造の評価・解析

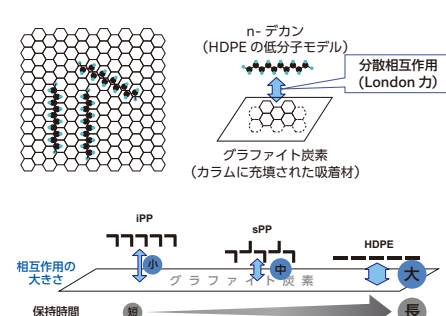
- ポリオレフィン/非晶性共重合体の組成分布 TGIC(高温LC) —
- PET微量末端基構造 Multiple-WET NMR —

これまで、構造が類似しているため分離できなかったポリオレフィン非晶性共重合ポリマーの組成分布、微量のため測定不可能であった分子末端構造の解析がそれぞれ可能となった。

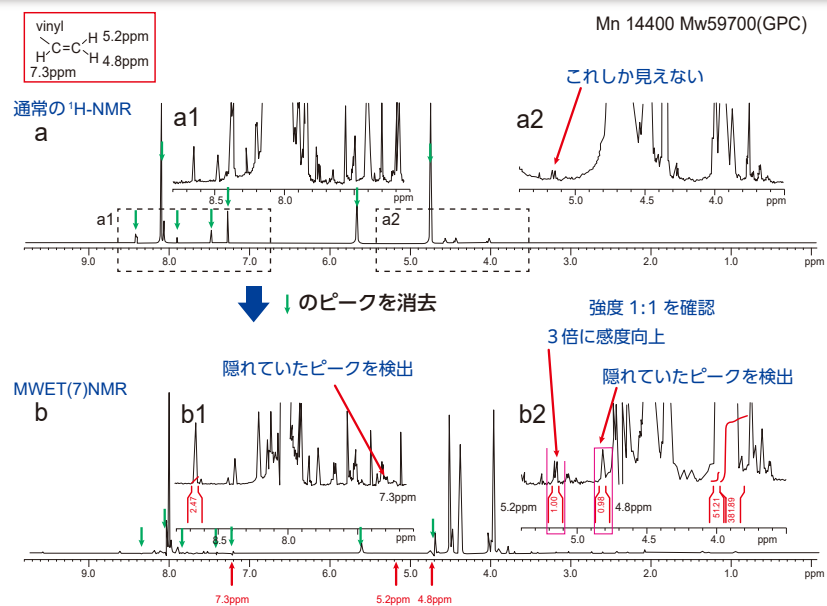
## ▶ ポリオレフィン非晶性共重合体の組成分布解析 TGIC(高温LC)



TGIC (高温 LC 法) は、従来の CEF 法では分離不可能であったエチレン・プロピレン共重合体を分離し、組成分布分析を可能とした



## ▶ PETの微量末端基の構造解析 Multiple-WET 1H/13C NMR



理化学研究所との共同研究成果  
Macromolecules 2016,49,5750-5754

Multiple WET-NMR 法を用いて主鎖や溶媒由来の複数の巨大な NMR 信号を消去することにより、この信号に隠されていた微細構造の信号を高感度で観測することができる  
超微量な末端基や部分構造の詳細な解析が可能となった